



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



静岡新聞

記事を読んで、問いに答えましょう。

解答例

2021年10月3日朝刊

大自在 文化庁が先月発表した「国語に関する世論調査」で、本来とは異なる意味が広がっている言葉が示された。「破天荒」は「破る、荒い」の文字から「豪快で大胆な様子」と理解している人が6割を超えた▼本当の意味は「誰もなし得なかったことをすること」。中国の故事に由来する。科挙(官吏登用試験)に合格する人が100年以上出ていなかった土地が、未開の地という意味で「天荒」と呼ばれていた。そこで科挙に通った人は「天荒を破った」と賞賛された▼まさに破天荒なのは、米大リーグ、エンゼルスの大谷翔平選手だ。投げて、打つての二刀流。4年目の今季の活躍は常識では考えられない。投げる日に打席に立ち、登板前後の日も指名打者で出場。マウンドから160キロの速球を投げ込み、打席では特大の本塁打を放つ▼「非常識に物事を考える」。岩手・花巻東高野球部の佐々木洋監督が2018年に静岡県内のスポーツ指導者向けに講演した時、教え子の大谷選手への指導の一端を披露した。指導者の先入観は子どもたちの可能性に制限をかけてしまうのだと▼疲労とかげとか、周囲の心配もどく吹く風で、大谷選手はオールスター投打同時出場など大リーグ初の記録を次々と打ち立ててきた▼だが、投手として10勝目を懸けた9月の3試合に勝てず、1918年に13勝11本塁打した野球の神様、ベーブ・ルースに並ぶ2桁勝利2桁本塁打は来季に持ち越した。本塁打王争いはトップと3本差の45本で残り2試合。厳しい状況だが、日本人初タイトルの可能性は残っている。

2021.10.3

①「破天荒」の本当の意味を書きましょう。

(**誰もなし得なかったことをすること**)

②記事中で、「破天荒」の由来が書かれているところに線を引きましょう。

8～12行目「中国の故事に～と賞賛された」に線を引く。

③記事では、誰のことを「破天荒」と紹介していますか。

(**(米大リーグ、エンゼルス)の大谷翔平選手**)

④記事を参考に、「破天荒な人物を育てるために指導者として必要なこと」について、60字以内で書きましょう(句読点を含みます)。

(例)	子	ど	も	た	ち	の	可	能	性	に	制	限	を	か	け
	て	し	ま	わ	な	い	よ	う	に	、	先	入	観	を	持
	つ	こ	と	な	く	、	常	識	に	と	ら	わ	れ	な	い
	考	え	方	を	す	る	こ	と	も	必	要	だ	ろ	う	。

年 組 名前

作問者: 静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

(小学校高学年～中学校、高校、教員、保護者/国語、道徳、総合)